

## 第24回クロマティックハーモニカ道場 一美塾 発表会

2022年11月15日(火)

	<p>AirTagは自分の持っているiPhoneとペアリングすることによって居場所が分かるというしくみです。例えば車のキーにAirTagを付けていて、キーが見つからないときはiPhoneの画面を開き家の中を動き回ります。すると「➡」のマークが表示されて、例えば「5m」というように距離が画面に表示されます。そこでその方向に5mほど進むとキーが見つかるという具合です。どうしても見つからないときはサウンドを再生すると、ピーピーピーという音がAirTagから発せられます。iPhoneがAirTagを感知するのは双方の距離がだいたい10mほどです。これ以上離れると反応しなくなります。しかしこのアイテムの優れているところは、このAirTagは他人のiPhoneやiPadにも反応することです。猫が我が家から遠く離れていなくなっても、iPhoneやiPadを持っている人の近くを通過するとそれに反応して位置情報が私のiPhoneに入ってきて、地図上のこの辺りというように表示されるのです。</p> <p>タロウの場合、自宅から400mぐらい離れた場所にいることが分かったので、iPhoneを持ってその付近を探したところ、民家の床下にじっとうずくまっているのを発見しました。顔を見たときは感動ものでした！涙が出るくらいうれしかったです。顔の頬がこけて衰弱していたので抱きかかえて連れ帰りました。そしてかかりつけの病院から整形外科専門の動物病院を紹介してもらいそこで手術を受けました。保護してから手術を受けるまでの期間が約1月。この間微熱が続き体重もかなり落ちましたが、今は体重も増え元の状態に戻りつつあります。</p> <p>AirTagを装着していなかったら、たぶん誰からも見つけられず自然死していたでしょう。このときばかりは運の良さに感謝しました。</p> <p>今回のような出来事が起きると、もうハーモニカの練習どころではありません。日常的なにげない日々の繰り返しが如何に大事であるかということに身染みて感じました。</p> <p>そして愛猫家の方には是非AirTagを付けることをお勧めします。子供に持たせておくのもいいですね。子供の居場所がかなりの精度でiPhoneに入ってきますので、迷子になったり事件に巻き込まれた時には威力を発揮すると思います。</p> <p>舞台での演奏は時としてプレッシャーがかかりますが、舞台に立てるということは幸せなことです。先程の話ではありませんが、精神的な問題を抱えていたら発表会に出ようという気持ちにはなりませんからね。</p> <p>演奏で大きなミスをしたも、発表会に参加できて良かったと思えば気持ちも少しは楽になります。また頑張ろうという気持ちになります。そういう気持ちを持ってさらに精進しましょう！！</p>		
62	デュオ・ハーモニー (清水由美・中島一夫)	コーヒールンバ、You Raise Me Up	講師